

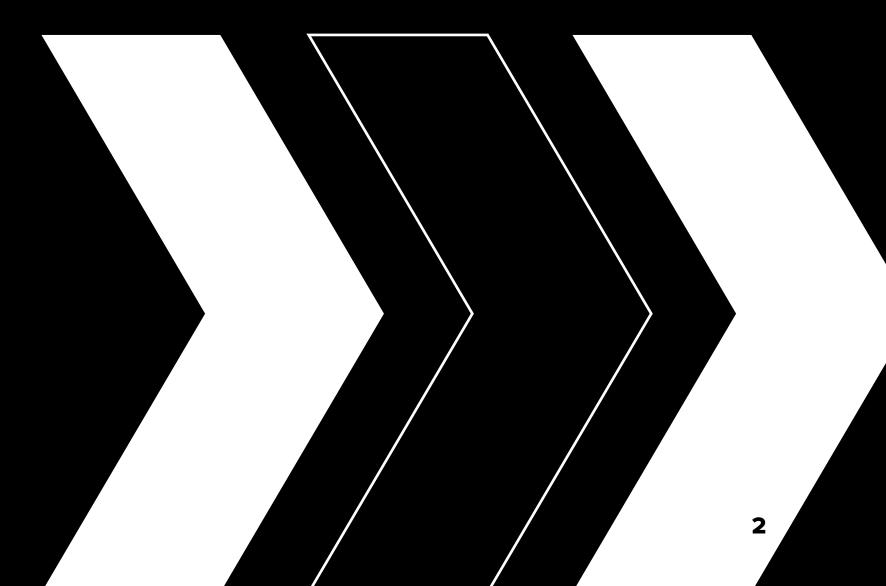
# 変化こそ唯一子測できるものです。

労働力不足、パンデミック、インフレ圧力、予算逼迫、金利上昇、サプライチェーンの混乱、地政学的事象は、あらゆる企業に影響を与える非常に深刻な世界的課題のほんの一部にすぎません。このような課題、そしてその結果として生じる収益性の圧迫を踏まえ、事業計画とIT計画では俊敏でリアルタイムな対応を行い続ける必要があります。

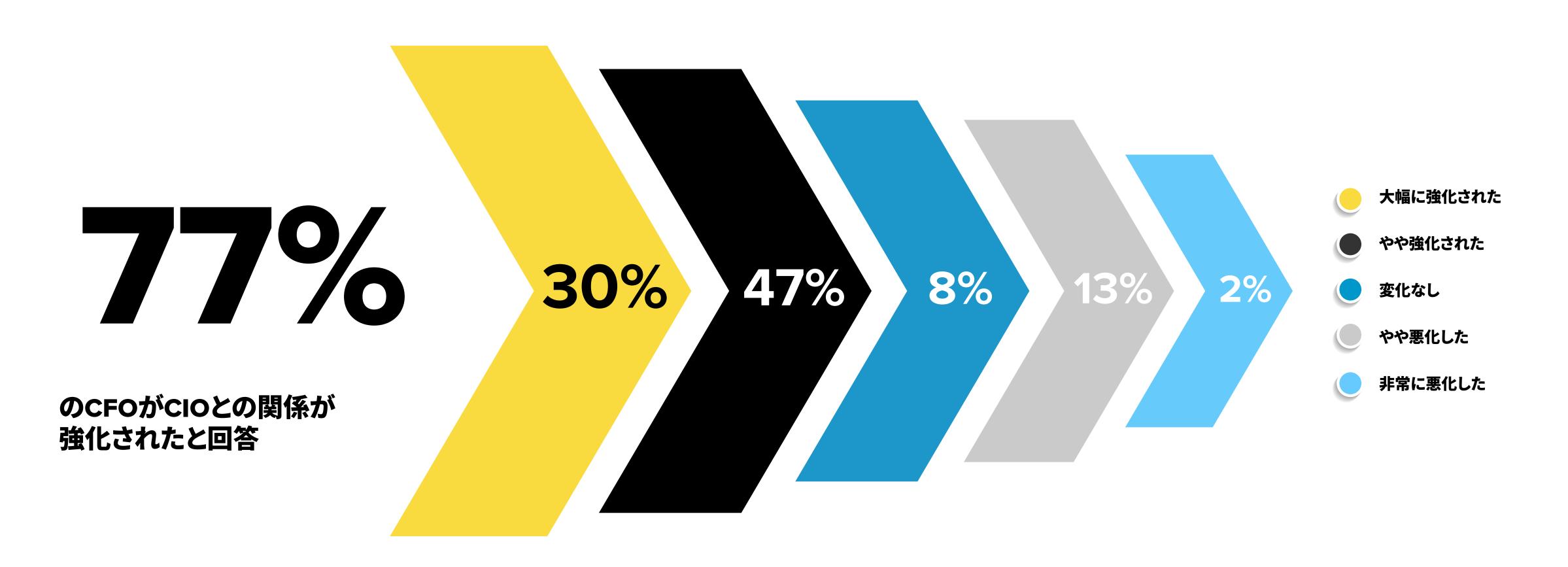
何も行動しないという選択肢はありません。乱気流を乗り越えて生き残り、成功する企業は、CIOと連携して積極的に行動し、ビジネスとITの優先順位、目標、投資を調整しています。

しかし、コストの上昇が収益の増加を上回る企業では、ITの戦略的優先事項に投資することが困難になる場合があります。データセンターの管理、ソフトウェアライセンスの維持、高価かつ作業の中断につながるベンダー主導のアップグレードの実施など、かつては必要とみなされていたコスト要因の多くに、現在厳しい視線が注がれています。

IT関連費用に関する重要な検討事項の1つは、ビジネスにプラスの成果をもたらすプロジェクトに優先順位をつけることです。CFOの67%が具体的な変化をもたらさないITプロジェクトに無駄な投資をする余裕はないと考えています。1



### 事業における状況の不確実性が CIOとの関係に与えた影響



リミニストリート | リアルタイムに対応



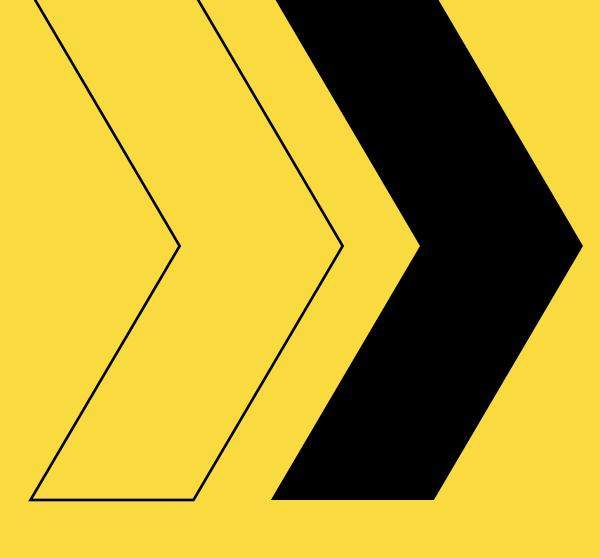
日々進化する市場環境を踏まえ、企業は適応し、変化する必要があります。不況、パンデミック、地政学的の激変といった外的重圧は、投資の方向を変えて変化に適応する企業の能力を試すものとなります。PwCの調査によると、世界のCEOの約73%が世界の成長率が今後12か月で低下すると考えており、これは12年前にこの質問が開始されて以来最も悲観的な見通しだといいます。2

CFOの最大の課題は、投資を加速すべき重要な分野を特定することです。不確実な状況でこれを行うには、先見の明と柔軟に対応する能力が必要になります。

市場の圧力の中で企業の柔軟性を確保するには、技術的負債を清算することも役立ちます。技術的負債は、レガシーの技術的資産の価値がそれを維持するコストに見合わなくなったときに発生します。ただ、古いソフトウェアをすべて技術的負債として分類する必要はありません。重要なコアシステムとアプリケーションは通常、企業に合わせて高度にカスタマイズされているため、ITチームからは、企業のスピードと質、強靭さと合理性を高めるための障壁とみなされることがありますが、実際にはその逆であることが多いものです。例えば、ソフトウェアベンダーは各企業がそれぞれ持つ目的に関係なく、最新リリースにアップグレードするか、新しいクラウドソリューションに移行するよう

に圧力をかけます。こうしたベンダー主導のロードマップを遵守するためのコストと労力がビジネス上の優先順位と相反することもままあります。

そうした場合にとれる最善の行動は、機能的で成熟し、安定した高性能コアの境界でイノベーションを実現することです。そうすることで企業は、重要な役割を果たしているレガシーシステムを放棄することなく、技術的負債を減らして収益を伸ばし、新しい人材を惹きつけることができます。



### 技術的負債の清算によるメリット







リミニストリート | リアルタイムに対応

<sup>&</sup>lt;sup>2</sup>世界中のCEOの73%が、世界の経済成長は今後12か月間で減速すると考えており、これは過去10年間で最も悲観的な見通し: PwC「世界CEO意識調査」 <sup>3</sup>Grow Revenue and Reduce Recession Risk by Clearing Technology Debt (技術的負債の清算で収益を拡大し、不況リスクを軽減)

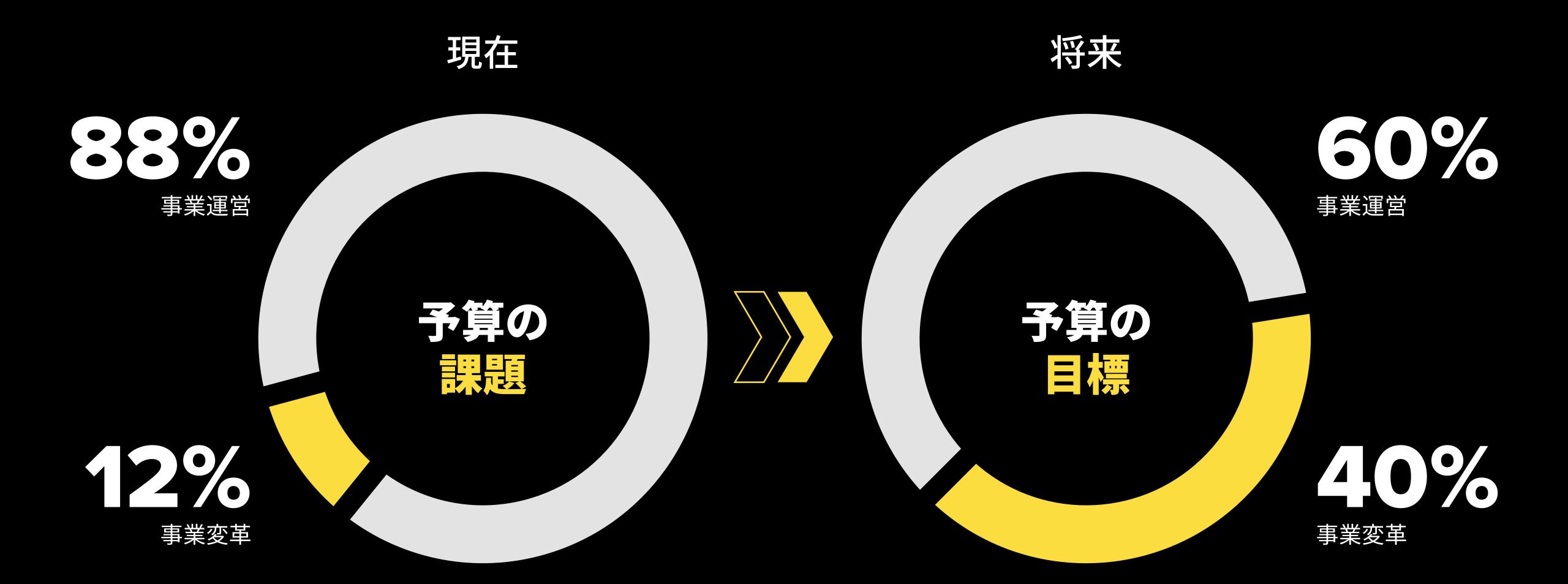
# 不要な支出を カットして 既存のリソースを さらに有効活用。

おそらく御社では、現在のエンタープライズソフトウェア、データベースインスタンス、ミドルウェアインフラストラクチャ、さらにはウェブブラウザやオペレーティングシステムのバージョンのライセンス、実装、カスタマイズ、保守に多額の投資を行っていることでしょう。企業のコスト削減について考える際は、IT投資の管理方法を再評価することも検討してみましょう。

不必要でコストのかかるERPのアップグレードや移行、総入れ替えを行うことなく、大幅なコスト削減とROIの向上を実現できます。

リミニストリートでは、ご利用中の高額なOracleやSAPの年間保守契約を、より迅速で包括的なサポートサービスに置き換え、運用コストを最大90%削減できるようサポートいたします。こうした劇的な

費用削減により、企業は限られたIT人材リソースと 財源を戦略的施策に割り当て、成長の促進、人材へ の投資、顧客やクライアントへのより革新的なサービ スの提供などの面を向上することができます。



## 人材をサポートし 維持する方法を 見つけましょう。

現在の市場において、あらゆる企業にとって大きな関心事は、最高の人材を雇用し、維持できるかどうかであり、CFOの54%が、今後12か月間の最も困難な課題として「人材の採用と維持」を挙げています。4

そのギャップを埋めるため、既存の人材や従業員にプレッシャーがかかります。この問題を解決するには、IT労働市場はあらゆる職務において特に逼迫しており、CIO Magazineのレポートによれば、「人材格差がITモダナイゼーションの取り組みを遅らせる要因になっている」とIT部署の管理職の42%が回

答しています。5再教育するという選択肢もありますが、もうひとつの方法は、優秀な人材が良い仕事をするために必要な専門のサービスや知識をアウトソーシングすることです。

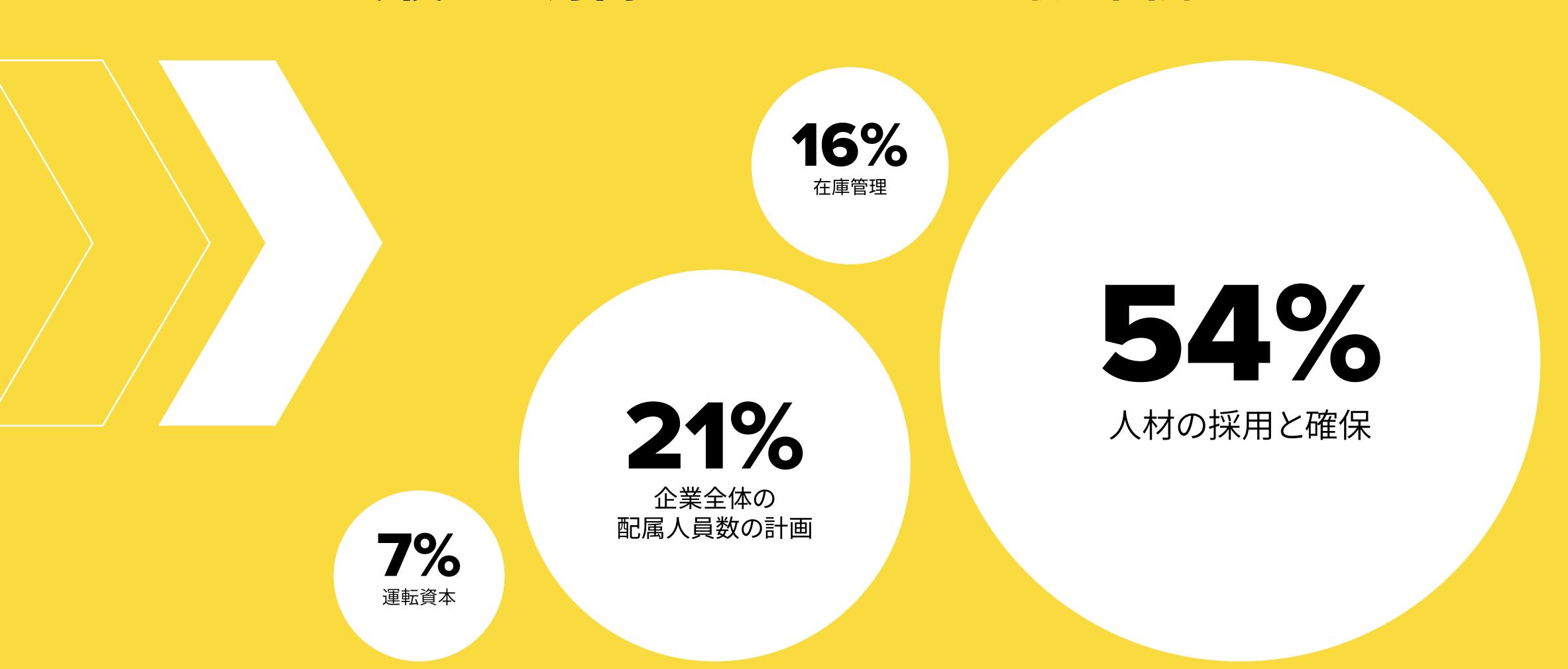
リミニストリートでは、主なサービスとサポートの一環として、プライマリサポートエンジニアとして平均20年以上の経験を持つエンタープライズ向け技術専門家を多数揃えています。また、世界150カ国以上、10ヵ国語でお客様の業務を24時間体制でサポートしています。

「リミニストリートは私たちの要望に合わせたサービスを提供してくれます。 まるで社内のSAPサポートチームが拡大したような感覚です」

– Alliance Contract Manufacturing、CIO Erik Looi∯



#### 今後12か月間のCFOのタスクで最も困難なもの



### インフレ市場における成長。

現在、ソフトフェアベンダーが値上げする理由の一つにインフレがあります。

一部のソフトウェアベンダーは、収益性や成長性はほとんど気にせず、新製品を顧客に売り込む方法として既存のサポートとメンテナンスのサービスを提供しています。ガートナーでは、2025年までに50%の企業が、年間調整率8%以上の単年契約やサポートに切り替えざるを得なくなると予測しています。6

調達およびベンダー管理の担当者は、インフレがSaaSコストに与える影響に対処するためにこれまでのSaaS契約の交渉・管理方法を変更する必要があります。

そのため、多くの企業がベンダーサポートの代替手段を求めています。

リミニストリートの高度なサポートとサービスにより、 5,000社以上が、Oracle、SAP、IBM、Microsoftのサポートコストを大幅に削減してその分デジタル変革プログラムへ投資し、競争上の優位性と成長を促進することを実現しています。 「重要なシステムでは、成熟するにつれて内部と外部両方の保守リソースを持ち、それを低コストで運用することが必須となります。そうすることで、リソースを革新的なシステムや技術に再配分するのです」

– Globe Union、ITディレクター Morgan Chang氏

<sup>©</sup>Predicts 2023: Inflation's Permanent Impact on SaaS/Software Costs, Commercials and Business Practices (2023年の予測:SaaS/ソフトウェアのコスト、商業・事業慣行におけるインフレの恒久的影響)



リミニストリートのカスタマイズされたサポートで 御社の目標をより早く達成する方法について、 ぜひお問い合わせください。

お問い合わせ

#### Rimini Street®

#### リミニストリートについて

リミニストリート (Nasdaq:RMNI) は、エンタープライズソフトウェア製品とサービスのグローバルプロバイダーであり、OracleおよびSAPのソフトウェア製品に対する第三者保守サポートにおいて業界をリードしており、またSalesforce®のパートナー企業でもあります。リミニストリートは、エンタープライズソフトウェアライセンシーにおいて、大幅にコストを削減し、イノベーションのために資源を自由にし、より良好な業績結果を達成することが可能となる、プレミアムで、非常に応答性が高い、統合型のアプリケーション管理およびサポートサービスを提供しています。業界を問わず、フォーチュン500のグローバル企業、中堅企業、公共セクター組織等を含む顧客が、信頼できるエンタープライズソフトウェア製品とサービスのプロバイダーとしてリミニストリートにサポートを委託しています。

riministreet.com/jp | info@riministreet.com | linkedin.com/company/rimini-street | twitter.com/riministreet

Gartner「Grow Revenue and Reduce Recession Risk by Clearing Technology Debt」2022年9月14日。Brett Sparks,Stewart Buchanan

Gartner「Predicts 2023: Inflation's Permanent Impact on SaaS/Software Costs, Commercials and Business Practices」2023年1月9日Mike Tucciarone他
Gartner「IT Key Metrics Data 2023」2022年12月8日

GARTNERは、Gartner、Inc.社やその関連会社の米国およびその他の国における登録商標およびサービスマークであり、本文書では許可を得て使用しています。All rights reserved.

ガートナーは、ガートナーリサーチの発行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高のレーティングまたはその他の指定ベンダーのみを選択するようテクノロジの利用者に助言するものではありません。ガートナーリサーチの発行物は、ガートナーリサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

©2023 Rimini Street, Inc. All rights reserved.Rimini Streetは、米国およびその他の国におけるRimini Street, Inc.の登録商標です。Rimini Street、Rimini Street ロゴ、およびその組み合わせ、その他TM の付いたマークは、Rimini Street, Inc.の商標です。その他のすべての商標は、それぞれの所有者の財産権を構成するものであり、別段の記載がない限り、Rimini Streetは、これらの商標保有者またはここに記載されているその他の企業との提携や協力関係にあるものでも、またそれらを支持しているものでもありません。

この文書はRimini Street, Inc (「リミニストリート」)により作成されたもので、Oracle Corporation、SAP SE、または他のいかなる団体によっても後援、承認、または関係付けられたものではありません。別途、書面による明示的な記載がない限り、リミニストリートは記載されている情報について、いかなる責任も負わず、また、商品性または特定目的への適合性の黙示的保証を含むがこれに限定されないすべての明示的、黙示的、または制定法上の保証を行いません。いかなる場合でもリミニストリートは、この情報の使用または使用が不可能な事態によって生じる直接的、間接的、結果的、懲罰的、特別的、または付随的損害のいずれに関する責任を負いません。リミニストリートは、第三者により提供された情報の正確性または完全性について一切の表明または保証を行わず、当該情報、サービス、または製品について随時変更する権利を有します